平成25年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年２月12日

上 場 会 社 名	ＳＭＣ株式会社		上場取引所　東
コ ー ド 番 号	6273	URL	http://www.smcworld.com/ir.htm
代　　表　　者	(役職名) 代表取締役社長	(氏名)	丸山　勝徳
問合せ先責任者	(役職名) 専務取締役管理本部長	(氏名)	薄井　郁二　(TEL) 03-5207-8271
四半期報告書提出予定日	平成25年２月14日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無　：有
四半期決算説明会開催の有無　：無

(百万円未満切捨て)

１．平成25年３月期第３四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年12月31日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第３四半期	239,114	△4.7	59,122	△19.0	67,938	△2.9	47,135	6.1
24年３月期第３四半期	250,888	4.1	73,001	12.5	69,935	13.5	44,429	9.7

(注)包括利益　25年３月期第３四半期　67,830百万円(216.0%)　　24年３月期第３四半期　21,464百万円(2.2%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第３四半期	687.68	―
24年３月期第３四半期	647.77	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第３四半期	790,027	644,630	81.4
24年３月期	737,957	587,093	79.3

(参考) 自己資本　25年３月期第３四半期　642,863百万円　　24年３月期　585,356百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	―	60.00	―	70.00	130.00
25年３月期	―	70.00	―		
25年３月期(予想)				70.00	140.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

24年３月期第２四半期末配当金の内訳　普通配当19円00銭、特別配当41円00銭
24年３月期期末及び25年３月期第２四半期末配当金の内訳　普通配当19円00銭、特別配当51円00銭

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	310,000	△9.3	80,000	△9.2	82,000	△10.3	55,000	△7.2	802.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）　：無

新規　　ー社（社名）　　、除外　　ー社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：有

※　詳細は、添付資料Ｐ２「２．サマリー情報(注記事項)に関する事項　(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：有

②　①以外の会計方針の変更　：無

③　会計上の見積りの変更　：有

④　修正再表示　：無

※　第１四半期より有形固定資産の減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料Ｐ２「２．サマリー情報(注記事項)に関する事項　(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期３Ｑ	71,869,359株	24年３月期	71,869,359株
②　期末自己株式数	25年３月期３Ｑ	3,334,760株	24年３月期	3,282,823株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期３Ｑ	68,541,720株	24年３月期３Ｑ	68,587,338株

（注）従業員持株会支援信託ＥＳＯＰが保有する当社株式は、自己株式に含めて記載しております。

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、当該四半期レビュー手続は終了しておりません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報.....2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....2
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項.....2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....2
３．四半期連結財務諸表.....3
(1) 四半期連結貸借対照表.....3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....5
(3) 継続企業の前提に関する注記.....7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....7
４．決算補足資料.....8
(1) 所在地別売上高及び営業利益.....8
(2) 平成25年３月期 設備投資額等予想.....8
(3) 従業員数.....8

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間(平成24年４月１日から同年12月31日まで)においては、債務問題の長期化による欧州の景気後退、中国やインドの景気拡大テンポの鈍化、米国の財政緊縮の影響などにより、総じて世界経済の成長鈍化が顕著になりました。また、日本経済もこれらを背景として厳しい状況が続きました。

自動制御機器事業の需要環境は、自動車産業向けでは堅調であったものの、他の業種向けでは軒並み低調に推移いたしました。

このような状況の中で当社グループは、世界各市場で新規需要の掘り起こしに重点を置いた販売活動を進めるとともに、事業活動全般に亘る経費支出の削減に努めてまいりましたが、世界的な景気減速や円高の影響から、前年同四半期に比べて減収を余儀なくされました。

この結果、当第３四半期連結累計期間における売上高は239,114百万円(前年同四半期比4.7%減)となりました。売上高の減少を主因として営業利益は59,122百万円(同19.0%減)となりましたが、為替差損が為替差益に転じたことにより経常利益は67,938百万円(同2.9%減)となりました。また、法人税等の負担減から四半期純利益は47,135百万円(同6.1%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて52,069百万円(7.1%)増加して790,027百万円となりました。これは主として、現金及び預金が28,465百万円、たな卸資産が10,326百万円、有形固定資産が7,699百万円、投資その他の資産が9,555百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて5,467百万円(3.6%)減少して145,396百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金が2,193百万円、流動負債その他が8,616百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は、円高の是正に伴い為替換算調整勘定のマイナスが21,181百万円縮少したことに加えて、利益剰余金が37,535百万円増加したことにより、前連結会計年度末に比べて57,536百万円(9.8%)増加して644,630百万円となりました。

この結果、自己資本比率は81.4%となり、前連結会計年度末に比べて2.1ポイント上昇いたしました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期の連結業績予想につきましては、平成24年11月９日に公表いたしました内容から変更しておりません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第３四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、一部の連結子会社の税金費用については上記の見積実効税率に代えて法定実効税率により計算し、繰延税金資産については回収見込額を合理的に見積り、その範囲内で計上しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第３四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	220,366	248,831
受取手形及び売掛金	84,341	81,705
有価証券	3,959	1,495
商品及び製品	67,213	74,301
仕掛品	13,620	16,393
原材料及び貯蔵品	89,737	90,202
その他	23,404	23,487
貸倒引当金	△1,620	△671
流動資産合計	501,022	535,744
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	41,232	44,252
機械装置及び運搬具（純額）	23,219	24,233
土地	22,434	23,647
その他（純額）	8,752	11,206
有形固定資産合計	95,640	103,339
無形固定資産	3,049	3,141
投資その他の資産		
投資有価証券	29,177	32,076
保険積立金	99,666	103,884
その他	10,282	12,753
貸倒引当金	△879	△913
投資その他の資産合計	138,246	147,801
固定資産合計	236,935	254,282
資産合計	737,957	790,027

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	49,278	47,085
短期借入金	23,730	29,798
未払法人税等	9,937	11,742
引当金	－	4,485
その他	32,798	24,182
流動負債合計	115,745	117,293
固定負債		
長期借入金	9,346	3,296
退職給付引当金	12,008	11,174
役員退職慰労引当金	733	729
その他	13,030	12,902
固定負債合計	35,119	28,103
負債合計	150,864	145,396
純資産の部		
株主資本		
資本金	61,005	61,005
資本剰余金	72,677	72,681
利益剰余金	538,935	576,471
自己株式	△43,221	△43,903
株主資本合計	629,397	666,254
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	543	12
為替換算調整勘定	△44,584	△23,403
その他の包括利益累計額合計	△44,041	△23,391
少数株主持分	1,736	1,766
純資産合計	587,093	644,630
負債純資産合計	737,957	790,027

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
売上高	250,888	239,114
売上原価	127,113	132,130
売上総利益	123,775	106,984
販売費及び一般管理費	50,773	47,862
営業利益	73,001	59,122
営業外収益		
受取利息	2,716	3,238
為替差益	－	3,993
その他	1,567	2,302
営業外収益合計	4,284	9,534
営業外費用		
支払利息	259	243
為替差損	6,851	－
その他	239	475
営業外費用合計	7,351	718
経常利益	69,935	67,938
特別利益		
固定資産売却益	93	47
投資有価証券売却益	18	115
厚生年金基金代行返上益	11,167	－
その他	3	48
特別利益合計	11,282	211
特別損失		
固定資産除却損	139	148
退職給付制度改定損	7,746	－
その他	2,798	123
特別損失合計	10,684	271
税金等調整前四半期純利益	70,533	67,878
法人税等	26,078	20,708
少数株主損益調整前四半期純利益	44,454	47,169
少数株主利益	25	34
四半期純利益	44,429	47,135

四半期連結包括利益計算書
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	44,454	47,169
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	226	△527
為替換算調整勘定	△23,217	21,189
その他の包括利益合計	△22,990	20,661
四半期包括利益	21,464	67,830
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	21,476	67,785
少数株主に係る四半期包括利益	△12	45

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

４.決算補足資料

(1) 所在地別売上高及び営業利益

（単位：百万円）

	平成25年３月期第３四半期							
	日本	北米	欧州	アジア	その他	計	消去又は全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	94,893	32,633	34,948	68,816	7,823	239,114	－	239,114
(2)所在地間の内部売上高又は振替高	80,296	509	456	24,197	9	105,469	(105,469)	－
計	175,190	33,142	35,404	93,013	7,833	344,584	(105,469)	239,114
営業利益	40,689	4,616	4,425	12,476	902	63,109	(3,987)	59,122

(2) 平成25年３月期 設備投資額等予想

（単位：百万円）

	平成25年３月期第３四半期(実績)		平成25年３月期(予想)	
	金額	対前年同四半期増減率	金額	対前期増減率
設備投資額	13,094	28.1%	20,000	49.6%
減価償却費(有形)	7,974	△2.4%	11,600	△1.0%
研究開発費	10,202	0.9%	14,000	3.9%

(3) 従業員数

（単位：人）

	平成25年３月期第３四半期	前期(末)比増減
従業員(期末)	15,671	287
臨時従業員(期中平均)	4,943	137

以　上